

## かみくげ 恐竜の里新聞

平成30年1月20日

発行…上久下恐竜の里づくり部会

第104号

上久下地域協議会  
0795 78 0001

## 戌年に夢と希望を！

上久下地域協議会会長 村上茂

明けましておめでとございます。

平成30年元旦は穏やかな天気に恵まれ、ご家族お揃いで新年を迎えられたことと思います。今年の干支は戌年。犬の嗅覚、聴覚にあやかり、新たな地域活動を前進させていきたいと心に誓っております。昨年を振り返ると、三月末には「発掘現場展望台広場と遊歩道」が完成し、八月には展望台広場で「納涼コンサート」を開催し、皆さんにも楽しんでいただきました。また11月には全国の優良化石産地4自治体連合「うぱん恐竜協議会」が正式にスタートし、北海道むかわ町、九州みふね町と篠山市とが協力して地域間交流を始めることになりました。今年は、川代トネルの全面開通や青田バイパスの拡張などの年度内完成が期待できます。その他、新しい化石発掘のための施策も年度中にも可能になります。益々、上久下地域も賑やかになります。地域皆さんの変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いするとともに、この一年が皆さんご家族にとって、健康で平穏無事な年となることを祈念してご挨拶とします。



## 新年を迎えて

上久下自治会会長 山崎 義孝

新年あけまして、おめでとございます。皆様におかれましては、良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年は早くから雪も降り、寒さがより一層増しているこの時期、皆様には健康に留意されていることと思います。昨年は色々行事やイベントにご協力頂き、ありがとうございました。不慣れな点もありご迷惑をお掛けしましたが、自治協議会会長様をはじめ、各地区の自治会長様、事務局の方々のおかげで、無事に新年を迎えることが出来ました。ことを感謝しております。これから先、少子高齢化、核家族化が進み大変な時期になってきます。今よく言われている男女共同参画にも、自治会員の皆様に積極的に関わって頂きたいと思っております。今年は戌年で、犬のように元気で駆け回り、皆さんと触れ合い、助け合い、支え合いにより、住みやすい地域づくりの年にしたいものです。今後とも上久下自治会会長会のご協力と益々の発展を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 元氣村かみくげが地域発展の拠点施設になるように！！

企業組合元氣村かみくげ理事長  
柳川 義輝

平成23年に、元氣村かみくげという法人を立ち上げてから、丸7年が経過しました。化石の発掘体験事業や発見現場の案内業務などをはじめ、恐竜焼き・軽食・恐竜関連グッズの販売、農産物の6次産業化商品の製造販売、新鮮野菜の販売、アンテナショップ元町マルシェの野菜の出荷など、元氣村かみくげの経営は発足当時と比べてかなり幅広く、順調な経過をたどっています。さらに昨年は周辺施設として恐竜広場や遊歩道、展望台などが完成し、訪れるお客様も年々増加の傾向にあります。今年から県の発掘調査も再開される可能性があるようです。今年は食堂のリニューアルを含めた全面改修も計画であり、お客様の満足度アップを図っていききたいと思います。元氣村かみくげの10周年を目指して、経営の一層の安定化を推し進め、地域発展の拠点施設になるよう皆で頑張っていきたいと思っております。



## 新春賀詞交歓会、華やかに開催

上久下地域自治協議会は1月8日に地域づくりセンターで、協議会各団体代表と丹波市から谷口市長はじめ市職員、県民局代表、人と自然の博物館研究員など50人以上が一堂に集まり、恒例の新春賀詞交歓

会を盛大に開催しました。三年連続で大野電気さんのご厚意により鏡開きを実施することができ、新年の門出がより華やかになりました。懇親の場ではマエストロ足立さんの手作り楽器演奏で笑い、ゴージャスくらんぼと一緒に歌って、楽しい時間を過ごすことができました。



マエストロ足立さんの楽器演奏



西崎会の舞

来賓代表と自治協議会会長が鏡開き



コーラスくらんぼの合唱



雅・箏の会の演奏



## かみくげ宿 一発花火打上げ



見事な一瞬の花火



打上げ本部での挨拶

地域の40、50代メンバーで9月から立ち上げた『かみくげ宿』が、クリスマスイブの19時に一発花火を打ち上げました。当日はあいにくの雨でしたが、冬空に綺麗な花火が舞い上がって、見物に詰めかけた人達に感動を与えました。打上げ本部で宿長の土田正博さんが挨拶した内容は以下のとおりです。「さて、いよいよ一発花火を打上げる時間が近づいてきました。打上げに際しまして、土地所有者の皆さん、太田自治会、消防団そしてご協力し

て頂きました全ての皆様に心より感謝致します。この一発花火ですが、上久下の中で打上げる事のできる最大の花火です。この一瞬の花火は皆さん一人ひとりの為の花火です。貴方が一番好きな人、友達大切な子ども達、お父さんお母さんおじいちゃんおばあちゃん、そして図らずも私達より先に天国に逝ってしまった大好きだった人達に対して、日頃口にはできない思いを込めて欲しいのです。私自身がこの花火に込める思いとは、9月の初めから約4ヶ月間、一発しか上げないというバカな企画に対し最高の協力、支援をしてくれた上久下宿のメンバーに対して、心からありがたの思いを込めたいと思います。それでは今から、照明や音を全て消します。カウントダウンもしません。心静かに思いを込めて下さい。本日は本当にありがとうございました。うございました」そして暫くの静寂の後、ドッカン!!

寒い中ですが濡れになりながら車の誘導をしたり、会場を盛り上げようと漫才をしていた『かみくげ宿』のメンバーに改めて拍手を送ります。今後の活躍を期待しています。

## 恐竜案内看板、太田に設置

自治協議会が市の地域課題解決事業交付金を使って、丹波竜発見地と元気村かみくげの案内看板を12月22日に県道バイパス横に設置しました。谷川方面から来る人達に分かり易いよう、丹波竜と一緒に太田入口に立っています。

## 檜皮葺きの伝統技術を体験

12月14日に上久下小学校5年生10人が、山南ふるさと文化財の森センターで檜皮葺きの伝統技術を体験学習しました。この日は採取した原皮の整形がテーマで、村上社寺の村上英明さんの解説のもと、友井社寺の友井辰哉さんと細見和希さんに実演してもらった後で児童が順に体験していきましました。参加した児童は「刃のついた道具の使い方が難しくて、力の入れ方も難しかった」と、体験した感想を話してくれました。小学校の檜皮葺き体験学習は、前回の原皮採取から今回の原皮整形までをビデオ撮影してもらっており、今年の檜皮葺き実習の撮影終了後に編集してDVDに保存する予定です。一連の仕事の流れと、地元小学生の体験学習が重なった記録は大変貴重なものになると思います。完成が楽しみです。



## 2月の予定

- ◆2月9日(金)午後7時30分から  
恐竜の里つくり部会
- ◆2月18日(日)午後7時30分から  
ふれあい映画会
- ◆2月21日(水)午後6時30分から  
自治会長会(山南住民センター)
- ◆2月26日(月)午後7時30分から  
桜まつり実行委員会
- ◆2月13日(火)、27日(火)午前10時から  
売切れまで、恐竜時計台のカフェ